

**TORO®**

**キャブ・キット**  
**Workman® HDX および HDX-Auto 汎用作業車**  
**モデル番号07392—シリアル番号 315000001 以上**

**取り付け要領**

## 安全について

### ▲ 警告

#### カリフォルニア州 第65号決議による警告

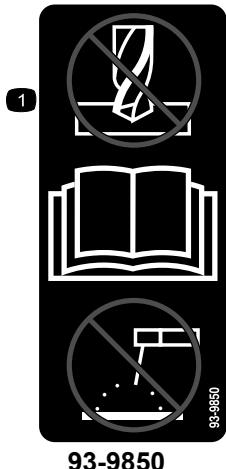
米国カリフォルニア州では、この製品に、  
ガンや先天性異常などの原因となる化学物  
質が含まれているとされております。



117-4955

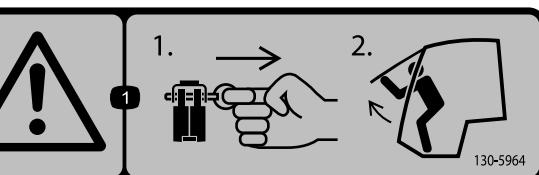


以下のラベルや指示は危険な個所の  
見やすい部分に貼付してあります。  
読みなくなったものは必ず新しいも  
のに貼り替えてください。



93-9850

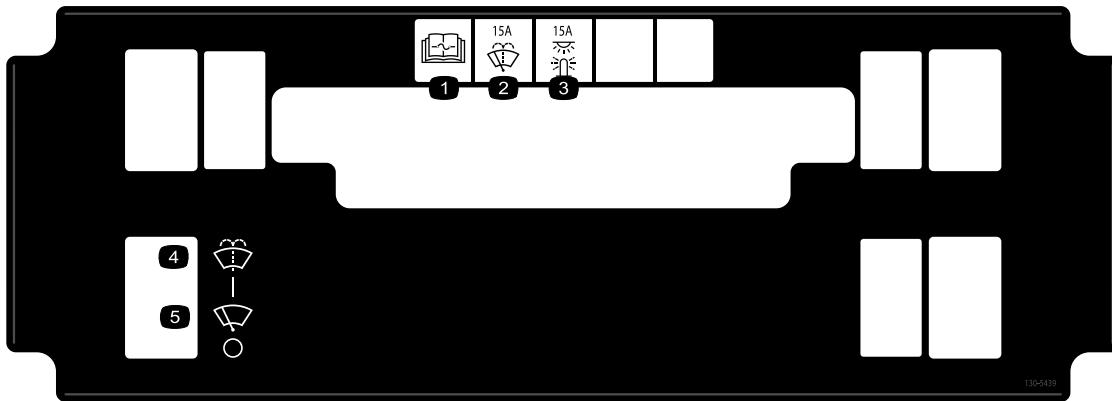
- 修理や改造をしないことオペレーターズマニュアルを読むこと。



130-5964

- 緊急時には、各ヒンジについているロックピンを抜き取り、前窓を押し開いて脱出する。





130-5439

1. ヒューズに関する詳しい情報はオペレーターズマニュアルを参照のこと。
2. 前窓ワイパー15A
3. 照明15A
4. ワイパースプレー
5. ワイパー

## 取り付け

### 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
<b>1</b>	必要なパーツはありません。	–	キット取り付けの準備。
<b>2</b>	必要なパーツはありません。	–	中央コンソールパネルと運転席を外す。
<b>3</b>	必要なパーツはありません。	–	CVT 冷却ダクト HDX-Auto のみ、冷却液タンク、ROPS アセンブリ、シートシュラウドを外します。
<b>4</b>	必要なパーツはありません。	–	機体をジャッキアップして前輪を外します。
<b>5</b>	圧縮スプリング白	2	圧縮スプリングロッドを取り付けます。
<b>6</b>	ヤブ後部取り付けブラケット	2	キャブ取り付けブラケットを取り付ける。
	内部側キャブ前部取り付けブラケット	2	
	外部側キャブ前部取り付けブラケット	2	
	ゴム製アイソレータマウント	4	
	ボルト3/8 インチ	4	
	ナット3/8 インチ	4	
	ボルト1/2 インチ	2	
	ワッシャ	2	
	ナット(1/2 インチ)	2	
<b>7</b>	必要なパーツはありません。	–	運転席シュラウドを取り付ける。
<b>8</b>	サイドプレート・パネル	2	サイドパネルを取り付ける。

手順	内容	数量	用途
<b>9</b>	キャブフレーム ボルト1/2 インチ ワッシャ1/2 インチ ナット(1/2 インチ)	1 4 4 4	キャブフレームを取り付ける。
<b>10</b>	ワイヤハーネス ケーブルタイ ヒューズ, 30 A	1 4 1	ワイヤハーネスを配設する。
<b>11</b>	フロアプレートパネル サイドプレートパネル ボルト1/4 インチ	2 2 12	フロアプレートとサイドプレートパネルを取り付ける。
<b>12</b>	ボルト1/4 インチ スペーサ ストラップ ナット(1/4 インチ) CVT インテークフード・アセンブリ 別売	2 2 1 2 1	センターコンソールパネル、座席、冷却液タンク、マニュアル保管チューブを取り付ける。
<b>13</b>	必要なパーツはありません。	—	バッテリーを接続し、荷台を降ろし、フードを取り付ける。

## その他の付属品

内容	数量	用途
圧縮スプリング工具	1	圧縮スプリングを取り付ける。
CVT インテークフード・アセンブリ ワークマン HDX-Auto のみ	1	CVT インテークフード・アセンブリを取り付けます。

# 1

## キット取り付けの準備

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. 荷台を装着している場合には、これを上昇させるか取り外すかする。
3. エンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。
4. バッテリーを取り外す車両の オペレーターズマニュアルを参照のこと。
5. ヘッドライトの開口部でフードをつかみ、フードを持ち上げて、下側の取り付けタブをバンパーのスロットから外す図1。

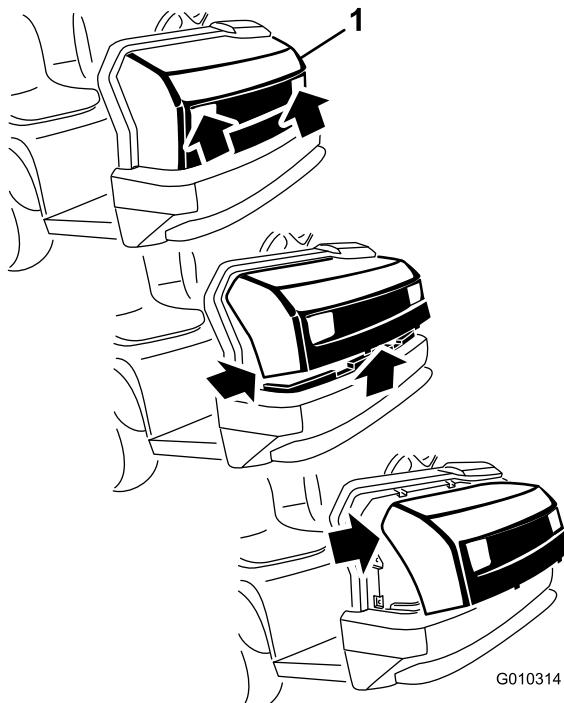


図 1

1. フード

6. フードの下側を手前に持ち上げてから下に引っ張り、上側の取り付けタブをフレームの穴から外す図1。
7. フードの上側を手前に倒し、ヘッドライトからワイヤコネクタを抜く図1。

8. フードを外す。

# 2

## 中央コンソールパネルと運転席を外す

必要なパーツはありません。

### ワークマン HDX 車両から、中央コンソールパネルを取り外す

1. コンソールについている各種レバーおよびギアシフト・レバーについているノブを全部外す図2

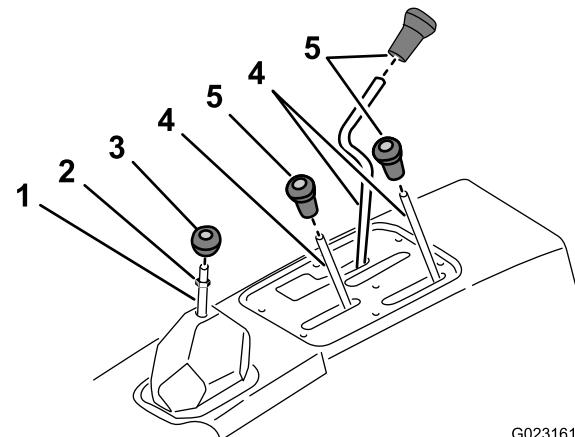


図 2

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. シフターのロッド  | 4. コントロールロッド |
| 2. ジャムナット    | 5. コントロールノブ  |
| 3. シフターのハンドル |              |
2. ギアシフトレバーからジャムナットを外す図2。
  3. 中央コンソールのカバープレートの外側エッジ部をシャーシに固定しているねじ6本を外して、カバープレートを取り外す図3。

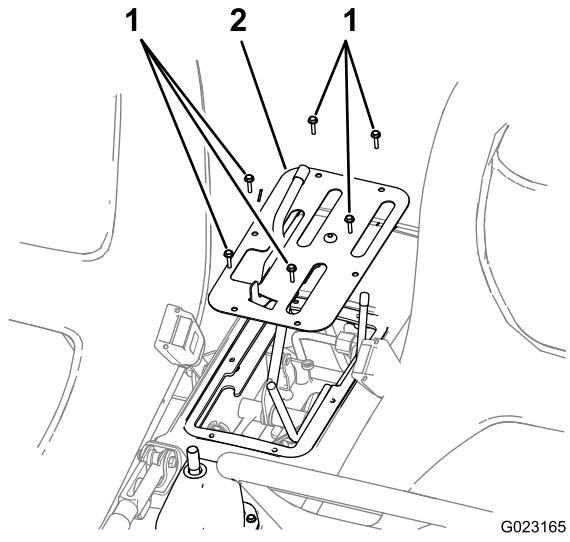


図 3

1. ねじ

2. カバープレート

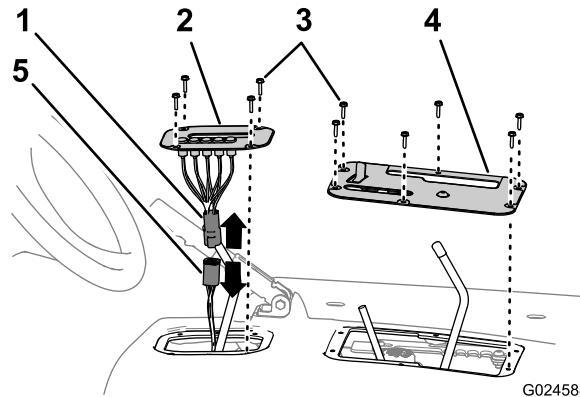


図 5

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. インジケータのコネクタ | 4. コントロールカバー    |
| 2. シフト表示カバー    | 5. 車両のハーネス・コネクタ |
| 3. 六角ねじ        |                 |

3. シフト表示用インジケータを持ち上げてコネクタを外し、インジケータカバーを車両から取り外す図 5。

4. コントロールカバーを座席シュラウドに固定している六角ねじ6本を外し、コントロールカバーを取り外す図 5。

## ワークマン HDX-Auto 車両から、中央コンソールパネルを取り外す

1. コンソールのレバーについているノブ、トランスマッショントレーパーのノブを全部外すノブはどれも左に回すと外れる図 4。

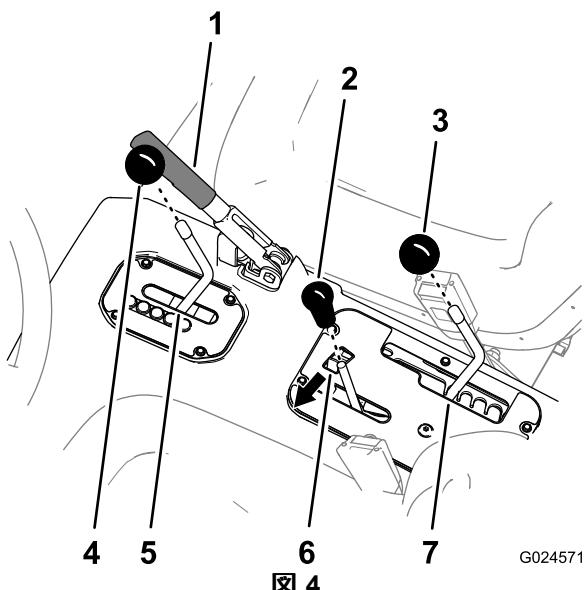


図 4

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. ブレーキレバー           | 5. トランスマッショントレーパー低速位置 |
| 2. 升降レバーのノブ          | 6. 升降レバーロックロック位置 - 左  |
| 3. 速度レンジレバーのノブ       | 7. 速度レンジレバーA位置        |
| 4. トランスマッショントレーパーのノブ |                       |

2. シフト表示カバーを座席シュラウドに固定している六角ねじ4本を外す図 5。

## 座席を取り外す車体から

座席レールをシャーシに固定しているソケットヘッド・ボルト8本を外して運転席を取り外す図 6。

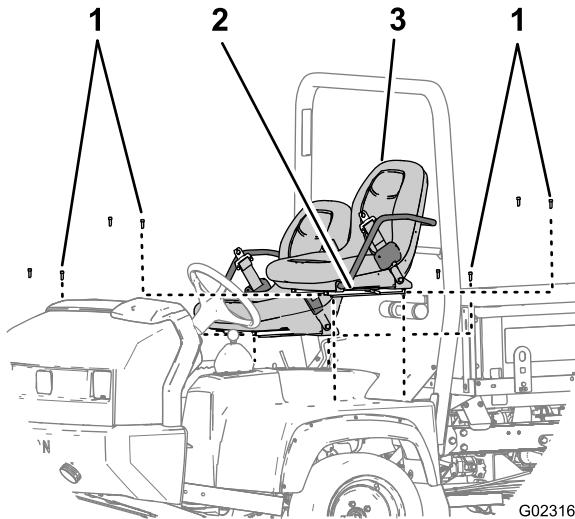


図 6

- |               |        |
|---------------|--------|
| 1. ソケットヘッドボルト | 3. 運転席 |
| 2. シートレール     |        |

# 3

## CVT 冷却ダクト HDX-Auto のみ、冷却液タンク、ROPS アセンブリ、シートシュラウドを取り外す。

必要なパーツはありません。

### CVT 冷却ダクトを外す HDX-Auto のみ

CVT 冷却ダクトを CVT インタークのフランジに固定しているホースクランプ助手席側の ROPS パネルの裏側を外す図 7。

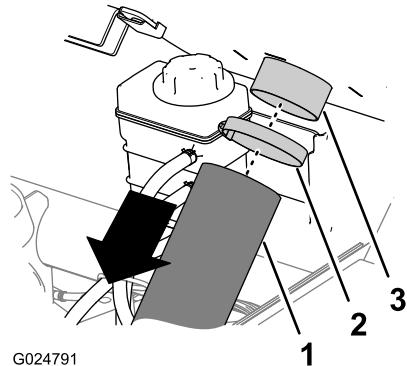


図 7

- 1. CVTインタークホース
- 2. ホースクランプ
- 3. インタークチューブのコネクタ

### 冷却液タンクを取り外す

- 1. 運転席 シュラウド後部のサポートポケットから、冷却液タンクを持ち上げて取り外す図 8。

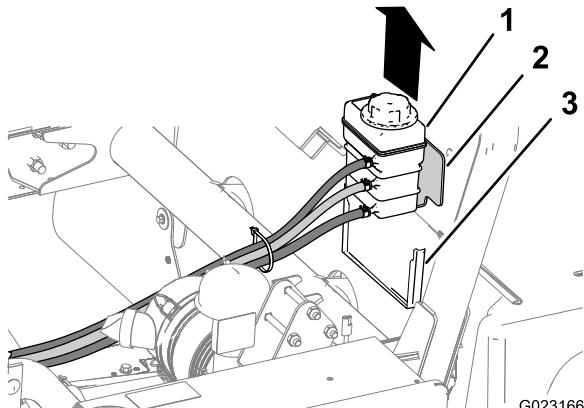


図 8

- 1. 冷却液タンク
- 2. 例薬液タンクのブラケット
- 3. 運転席の シュラウド

- 2. 冷却液タンクを、エンジン/シャーシの上に真っ直ぐ立たせて置く。

### ROPSアセンブリを取り外す

図 9 と 図 10 に示されているように、ROPSアセンブリを車体フレームに取り付けているボルト6本を外す。

注 ボルトは捨てないこと。

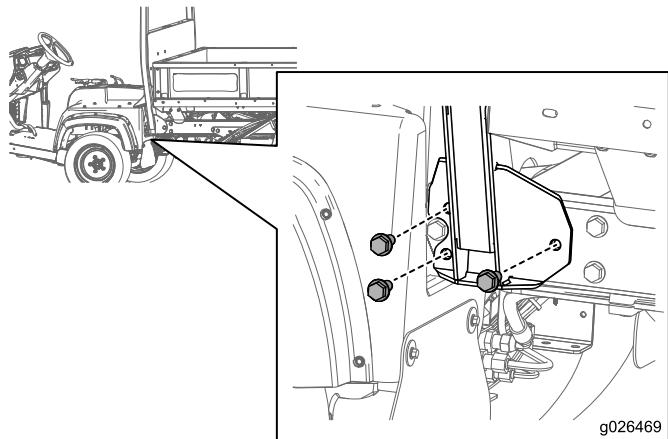


図 9

ROPSアセンブリに取り付けてあるオペレーターズマニュアル保管チューブとその R クランプを取り外す。

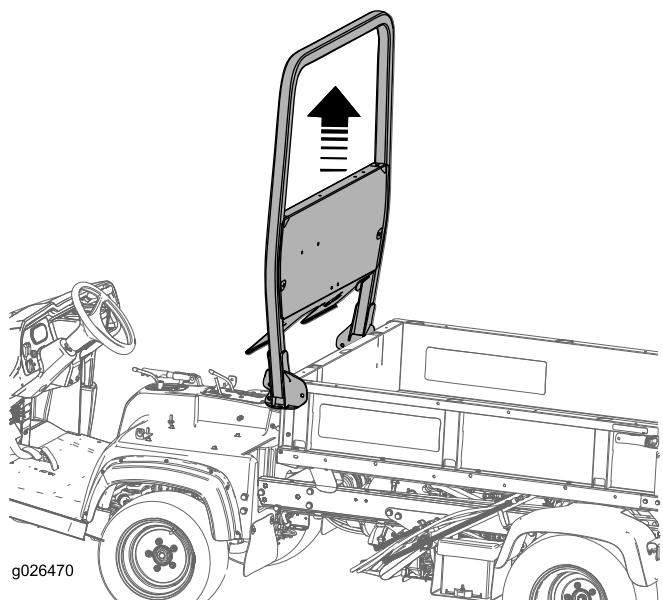


図 10

# 運転席シュラウドを取り外す

## ワークマン HDX の場合

1. 駐車 ブレーキが掛かっていることを確認する図 11。

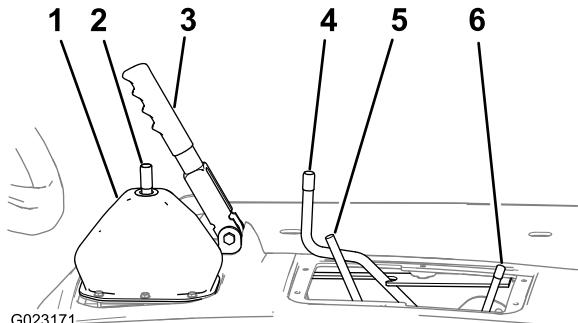


図 11

1. ギアセレクタのカバー
2. ロッド、ギアセレクタ
3. 駐車ブレーキ
4. ロッド、デフロック
5. ロッド、油圧台昇降
6. ロッド、ハイローレンジ・シフター

2. デフロック用のロッドを前右方向ロック位置に倒す図 11。

## ワークマン HDX-Auto の場合

1. 車両用ハーネスからシフトインジケータ用のコネクタを外す図 12。

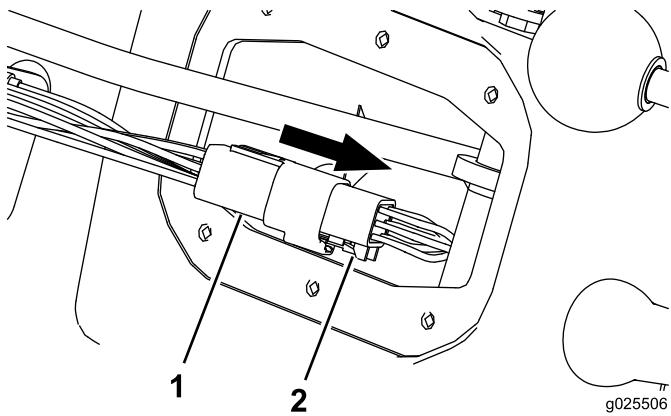


図 12

1. シフト表示用コネクタ
2. 車両用ハーネス

2. 中央コントロールアセンブリを持ち上げて回して外し、サスペンションスプリングへのアクセスを確保する。

## 両モデル共通

運転台シュラウドを持ち上げて機体から取り外す図 13。

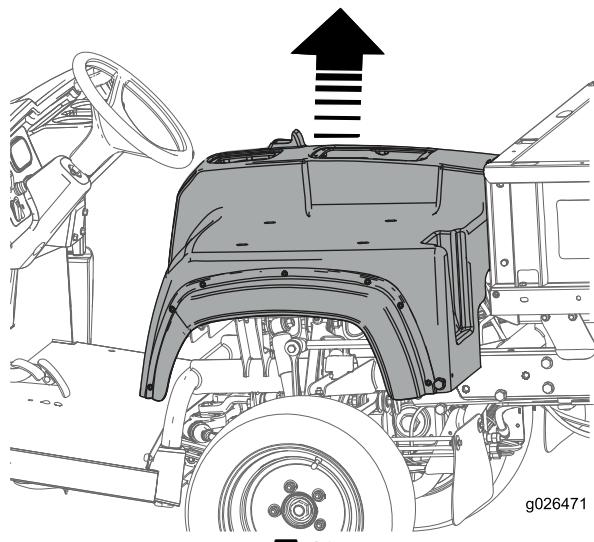


図 13

## ワークマン HDX-Auto の場合

昇降バルブをコントロールのブラケットに固定しているボルトを外し、コントロールブラケットを機体に固定しているナットとボルトを外す図 14。

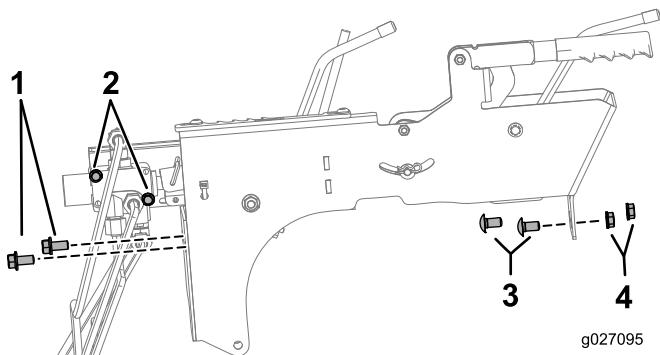


図 14

1. コントロールブラケットを機体に保持しているボルト。
2. 昇降バルブをコントロールブラケットに固定しているボルト。
3. コントロールブラケットを機体に保持しているボルト。
4. ナット

# 4

## 機体をジャッキアップして前輪を外す

必要なパーツはありません。

### 機体をジャッキアップする

#### ▲ 危険

ジャッキアップされている車体は不安定であり、外れると下にいる人間に怪我を負わせる危険が高い。

- ・ ジャッキアップした状態では車両を始動しない。
- ・ 車両から降りる時は必ずスイッチからキーを抜いておく。
- ・ ジャッキアップした車両には輪止めを掛ける。
- ・ ジャッキアップした状態でエンジンを始動してはならないエンジンの振動や車輪の回転によって車体がジャッキから外れる危険がある。
- ・ ジャッキアップした車体の下で作業するときは、必ずスタンドで車体を支えておくこと。万一ジャッキが外れると、下にいる人間に怪我を負わせる危険が高い。
- ・ 車両前部をジャッキアップする時は必ず 5×10 cm 程度の木片等をジャッキとフレームの間にかませる。
- ・ 車両前部のジャッキアップポイントは、前中央フレームサポートの下側です図 15。

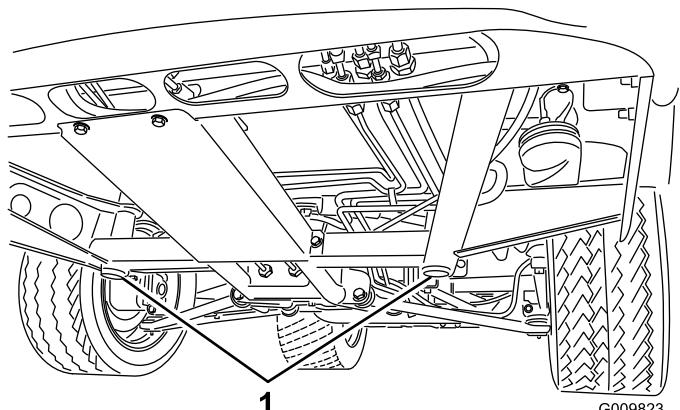


図 15

1. 車体前部のジャッキアップポイント

### 前輪を取り外す

1. 前輪をホイールハブに固定しているラグナット 5 個を外す図 16。

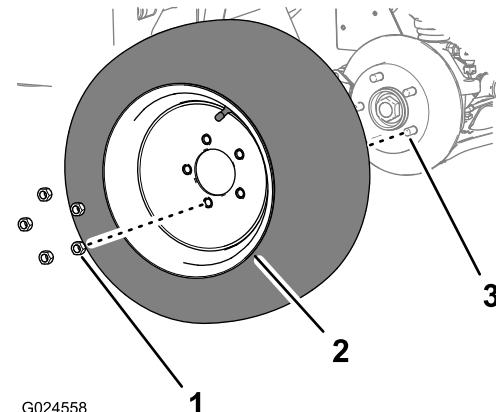


図 16

1. ラグナット
  2. 前輪
  3. ホイールハブ
- 
2. ホイールハブから前輪を取り外す図 16。
  3. マシンの反対側の前輪についても 1 と 2 の作業を行う。

# 5

## 圧縮スプリングを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

2	圧縮スプリング白
---	----------

### 手順

1. 図 17 に掲載されている圧縮スプリング用工具を使って、圧縮スプリングロッドを各スプリングクレードルの穴に通す図 18。

**重要** スプリングクレードルを取り外す時、スプリングに力が掛かっているので十分注意してください。

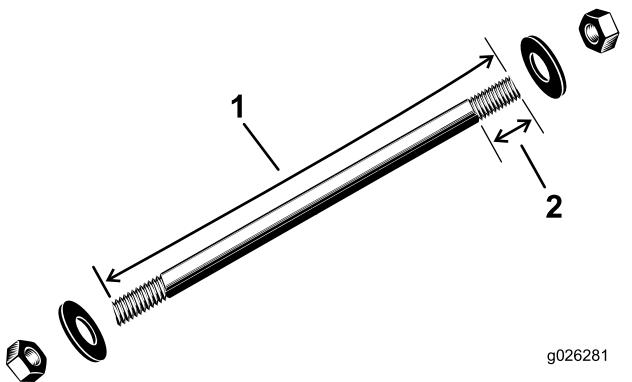


図 17

1. 51cm

2. 13cm

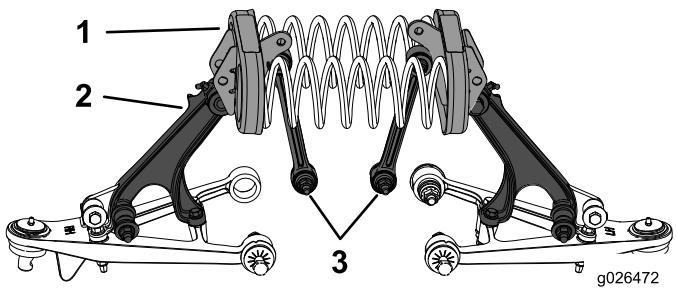


図 18

1. スプリングクレードル  
2. コントロールアーム

3. スタビライザのリンク

2. 各スプリングの長さを測定して記録する。  
3. ロッドの両端部それぞれにワッシャとナットを取り付ける図 19。

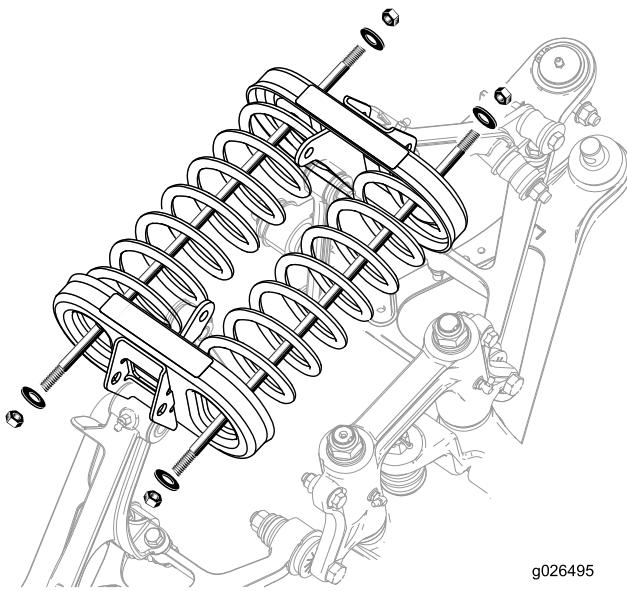


図 19

4. スプリングを固定するために、各ロッドにつき1個のナットを締める。

5. 図 20に示すように、各スタビライザのたんプラスチックからボルトとナットを外す; 詳細図 A。

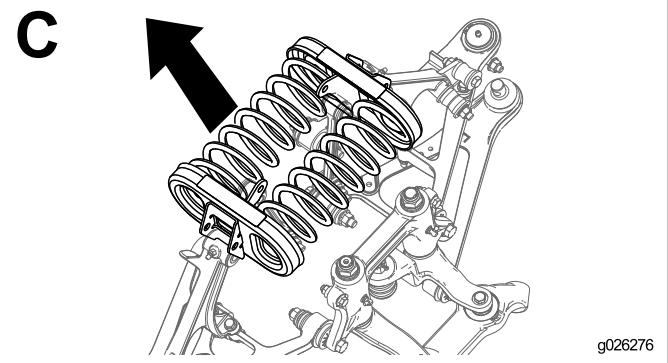
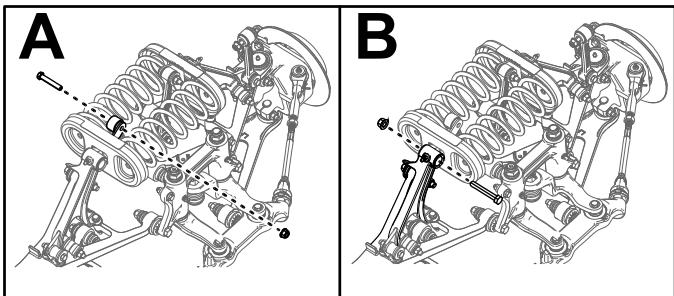


図 20

6. 図 20に示すように、各スプリングクレードルを固定しているコントロールアームからボルトとナットを外す; 詳細図 B。  
7. 図 20に示すように、機体からスプリングクレードルとスプリングを外す; 詳細図 C。

**注** スプリングクレードルのデカルの位置を記録しておいてください。クレードルは、あとから元通りの位置に戻す必要があります。

8. スプリングクレードルから既存のスプリングを外し、このキットのスプリング白色を代わりに取り付ける。  
9. 圧縮スプリング工具を使用して、各スプリングを2で測定した長さに圧縮する。  
10. スプリングを取り付け、クレードルを機体に戻す。  
11. スタビライザのリンクとコントロールアームから先ほど取り外したボルトとナットを元通りに取り付ける。  
12. 前輪を取り付け、機体を床に下ろす。  
13. ホイールナットを 109 122N·m  
80 90ft-lb=6.2 8.9kg·m にトルク締める。

# 6

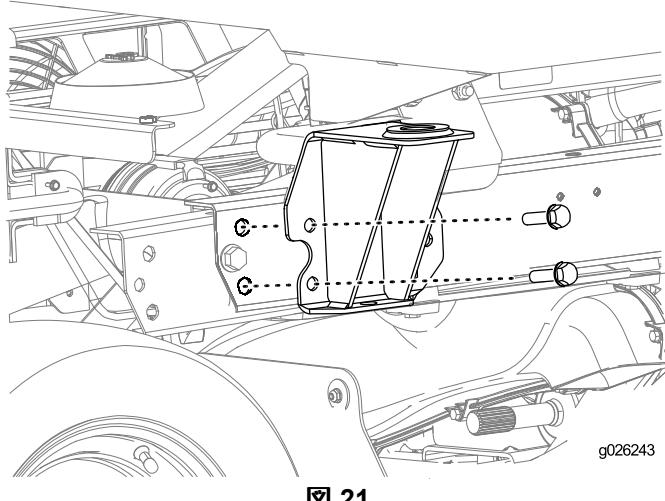
## キャブ取り付けブラケットを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

2	キャブ後部取り付けブラケット
2	内部側キャブ前部取り付けブラケット
2	外部側キャブ前部取り付けブラケット
4	ゴム製アイソレータマウント
4	ボルト3/8インチ
4	ナット3/8インチ
2	ボルト1/2インチ
2	ワッシャ
2	ナット(1/2インチ)

### 手順

- 図21のように、後ブラケットを取り付け  
るROPSアセンブリを取り外す(ページ6)で  
ROPSから取り外したボルト・ナット類を使用  
する。



- 94108Nm 9.711.1kg.m = 7080ft-lbにトルク締め  
する。
- 図22のように、前部用ブラケット内部用と外  
部用を左右それぞれの側に取り付けるボルト  
3/8インチ2本、ナット3/8インチ2個、ボル  
ト1/2インチ1本、ワッシャ1枚、ナット1個  
1/2インチを使用する。

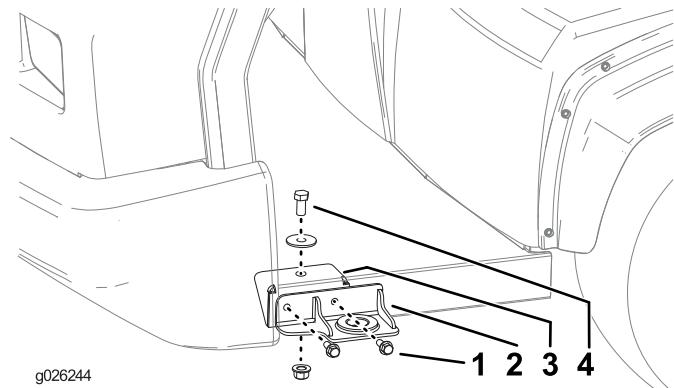


図22

- ボルト2本3/8インチを3745Nm 3.74.6kg.m  
= 2733ft-lbに、またボルト1本1/2インチ  
を91113Nm 9.311.5ft-lbにトルク締めする。
- 図23に示すように、4つのゴム製アイソレータ  
マウスを取り付ける。

注 石鹼水を使うと取り付けしやすくなります。

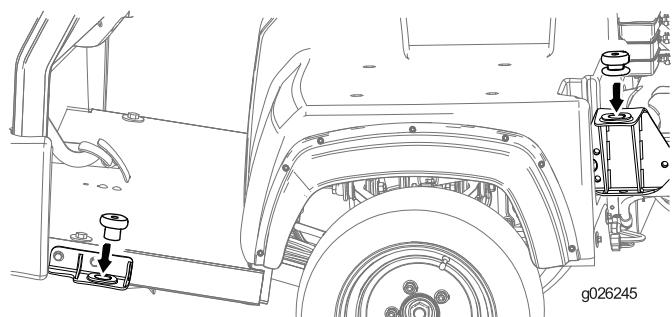


図23

# 7

## 運転席シラウドを取り付ける

必要なパーツはありません。

### 運転席シラウドを取り付ける

両モデル共通

- 運転席のシラウドの開口部駐車ブレーキ  
用を、駐車ブレーキのハンドルに合わせる。
- ギアセレクタのカバーについている穴を、ギ  
アセレクタのロッドに合わせる。
- 運転席のシラウドの開口部を、荷台昇降レ  
バー用、ハイローレンジセレクタ用、デフ  
ロック用のロッドに合わせる。

- 運転席シラウトを降ろす。
- シラウドの開口部運転席取り付け用を、シャーシのシートサポート・ブラケットに合わせる。

**注** この時点ではまた本締めしないこと。

#### ワークマン HDX-Auto の場合

シフトインジケータをプラグに差し込み、コントロールブラケットを固定する [図 14](#) と [図 12](#)。手順 [運転席シラウドを取り外す \(ページ 7\)](#)で取り外したねじを使用する。

## 8

### サイドパネルを取り付ける

#### この作業に必要なパーツ

2	サイドプレート・パネル
---	-------------

### サイドプレート・パネルを取り付ける

- サイドプレートパネルを入れることができるようフェンダのボルトを約1回転ゆるめて隙間を作る。
- [図 24](#)に示すように、座席シラウドとサイドフェンダとの間にサイドプレートパネルを入れる。

**注** ボルトを締め付ける前に、パネルが完全に密着していることを確認してください。

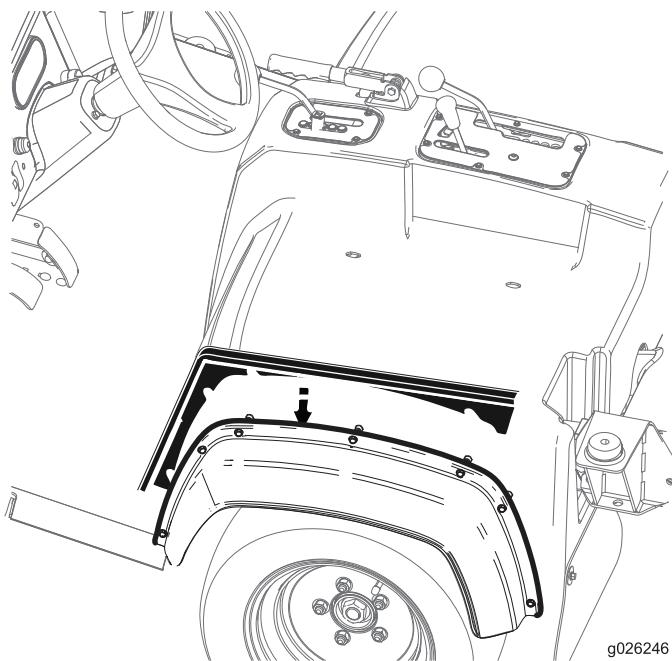


図 24

- フェンダのボルトを締めつける。

**注** ナットを締めすぎないように注意してください。

## 9

### キャブフレームを取り付ける

#### この作業に必要なパーツ

1	キャブフレーム
4	ボルト1/2 インチ
4	ワッシャ1/2 インチ
4	ナット(1/2 インチ)

#### 手順

吊り上げポイント部分でキャブを吊り上げて機体の上に降ろす [図 25](#)。

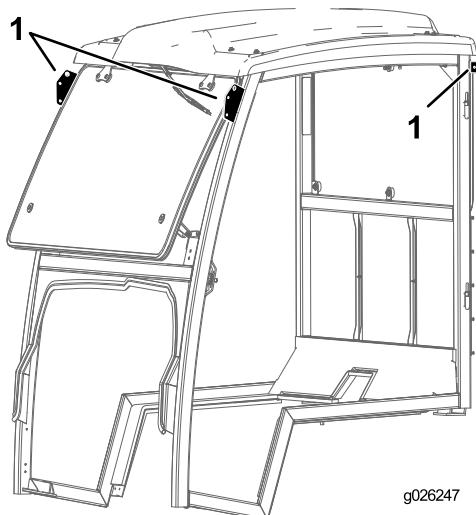


図 25

#### 1. 吊り上げポイント

フレームを機体に固定するボルト1/2 インチ4本と、ワッシャ1/2 インチ4枚、ナット1/2 インチ4個で [図 26](#)のよう取り付ける。

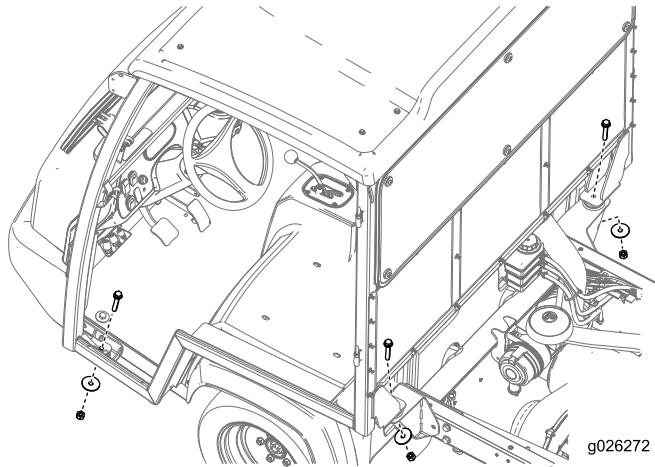


図 26

て分からぬことがありますら弊社代理店におたずねください。

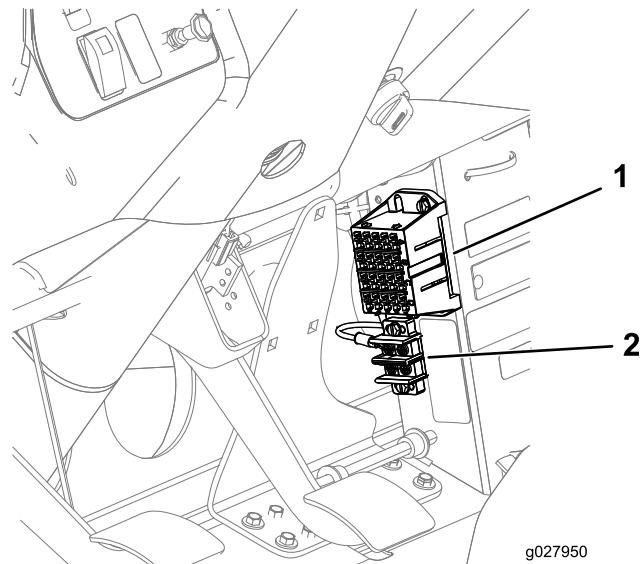


図 28

1. ヒューズブロック

2. アース端子ブロック

# 10

## ワイヤーハーネスを配設する

### この作業に必要なパーツ

1	ワイヤーハーネス
4	ケーブルタイ
1	ヒューズ、30 A

### 手順

ワイヤーハーネスを [図 27](#) のように配設し、ケーブルタイ4本で固定する。

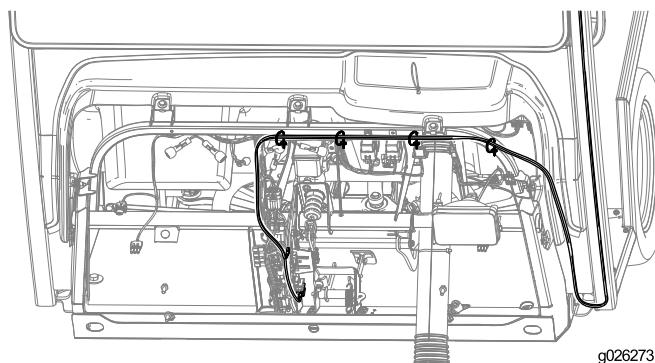


図 27

ハーネスのリング端子をアースブロックに接続し、ヒューズブロックのコネクタを空いているヒューズブロック用のコネクタに接続してください [図 28](#)。ヒューズブロックの接続に空きがない場合には、ヒューズブロックを追加してください。詳細につい

# 11

## フロアプレートとサイドプレートパネルを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

2	フロアプレートパネル
2	サイドプレートパネル
12	ボルト1/4 インチ

### 手順

機体の左右それぞれの側にフロアプレートパネルを取り付けるボルト1/4インチ3本を使い、[図 29](#)に示すように取り付ける。

# 12

## センター・コンソール・パネル、座席、冷却液タンク、CVT 冷却ダクト HDX-Auto のみ、マニュアル保管チューブを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

2	ボルト1/4 インチ
2	スペーサー
1	ストラップ
2	ナット(1/4 インチ)
1	CVT インテークフード・アセンブリ 別売

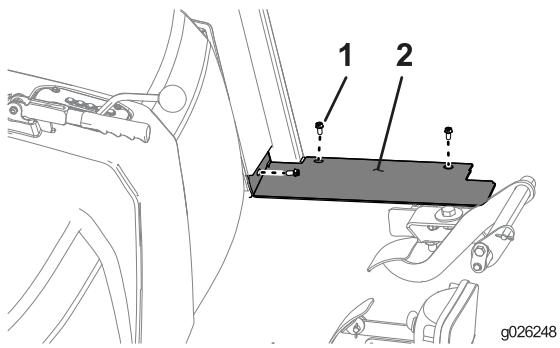


図 29

1. ボルト  
2. フロアプレートパネル

ボルトを  $10171247\text{Ncm} 1.01.3\text{kg.m} = 90110\text{in-lb}$  にトルク締めする。

機体の左右それぞれの側にサイドプレートパネルを取り付けるボルト 1/4 インチ 2本を使い、図 30 に示すように取り付ける。

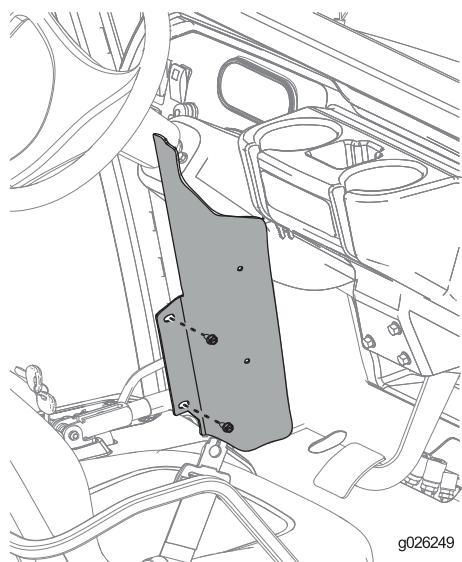


図 30

ボルトを  $10171247\text{Ncm} 1.01.3\text{kg.m} = 90110\text{in-lb}$  にトルク締めする。

### 手順

1. 図 31 に示すようにマニュアル保管チューブを取り付ける。

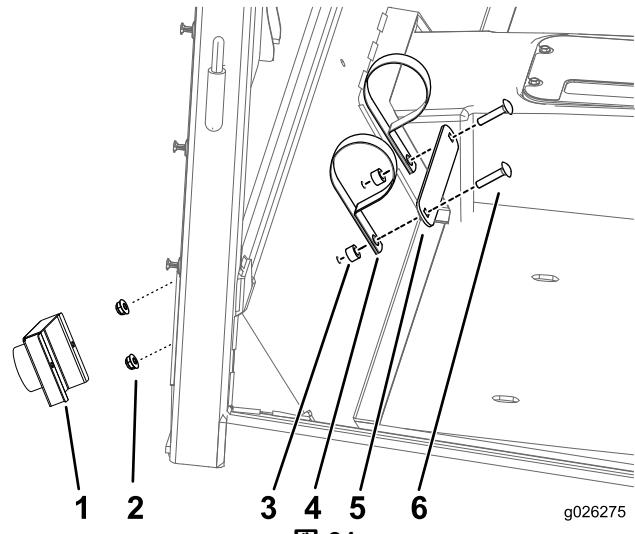


図 31

- ナット
  - スペーサー
  - CVT インテークフード・アセンブリ ワークマン HDX-Auto のみ。別売品
  - R クランプ
  - プレート
  - ボルト
- 
- 座席レールについている穴を、シュラウドの穴に合わせる
  - 運転席をシャーシに固定するソケットボルト 8 本
  - 中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ 4)で外したものを使用する。
  - ワークマン HDX-Auto のみ CVT 冷却ダクト 図 7 を、インテークチューブコネクタに固定するステップ 3 CVT 冷却ダクト HDX-Auto の

み、冷却液タンク、ROPS アセンブリ、シートシュラウドを取り外す。(ページ5)で外したホースクランプを使用する。

**注** ワークマン HDX-Auto では、CVT インテーグレード・アセンブリをこのキットに追加する必要があります。代理店に連絡してください。

5. 中央コンソールのところで、コントロールロッドの上から中央コンソールパネルをかぶせ図3と図5、手順2中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ4)で取り外したねじを使用してパネルを固定する。
6. 手順2中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ4)で取り外したノブを取り付ける。
7. 冷却液タンクブラケットの左右にあるフランジを、シートシュラウドの冷却液タンクサポートのブラケットに合わせる図8。
8. サポートにタンクをセットし、完全に着座させる図8。

# 13

## バッテリーを接続し、荷台を降ろし、フードを取り付ける

### 必要なパーツはありません。

#### 手順

車両のオペレーターズマニュアルを参照のこと。

1. バッテリーケーブルプラスをバッテリーに接続する。
2. バッテリーカバーを握り込んで、タブをバッテリーベースに合わせ、力をゆるめるとカバーがセットされる。
3. 荷台を降ろすオペレーターズマニュアルを参照。
4. フードの底部を、バンパーの上部に合わせる。
5. ライトを接続する。
6. 上側の取り付けタブをフレームの穴に差し込む。
7. バンパーのポケットに、下側の取り付け用タブを差し込む。
8. フードが上下左右の溝にしっかりとはまっていることを確認する。

# 製品の概要

## 各部の名称と操作

### コントロールパネル

#### ワイパースイッチ

スイッチ上部を押すとワイパーが作動します図32。

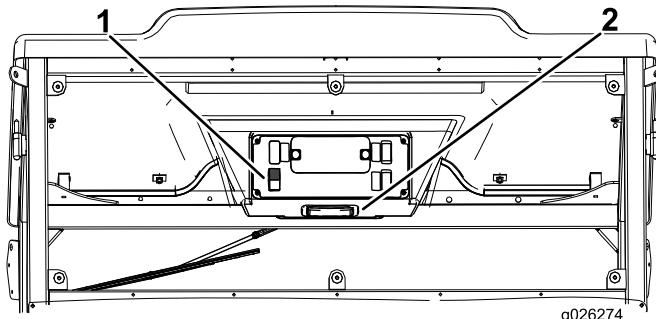


図 32

1. ワイパーコントロール

2. ライトスイッチ

#### ライトスイッチ

ライトプレートを押すとライトが点灯します図32。

### 前窓ラッチ

ラッチを上げると風防を開けることができます図33。ラッチを押し込むように開くと窓を開いた状態で固定できます。閉じる時にはラッチを引き出して下げてください。

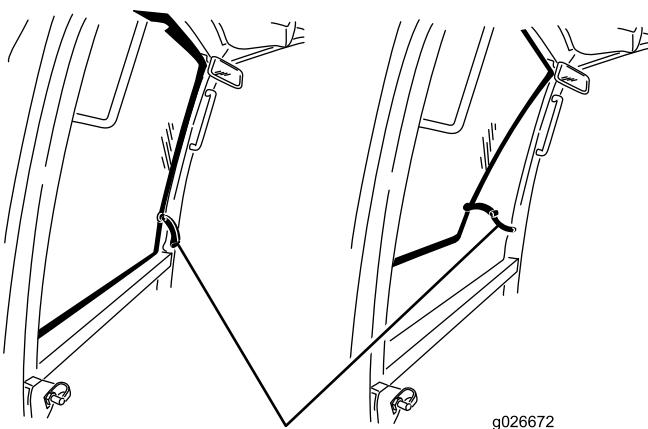


図 33

1. 前窓ラッチ

メモ

# 組込宣言書

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
07392	315000001 以上	Workman® HDX および HDX-Auto 汎用作業車用 キャブキット	CAB-HD WORKMAN	汎用作業車	2006/42/EC, 2000/14/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子滴通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み



EU技術連絡先

Peter Tetteroo  
Toro Europe NV  
B-2260 Oevel-Westerloo  
Belgium

David Klis  
上級エンジニアリングマネージャ  
8111 Lyndale Ave. South  
Bloomington, MN 55420, USA  
November 13, 2014

Tel. 0032 14 562960  
Fax 0032 14 581911